

モニタリングシート

施設名	学園都市センター
-----	----------

視点	評価項目	6月		9月		12月		期末評価	指定管理者 自己評価(コメント)		
		所管課評価	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課評価	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課評価	指定管理者 自己評価(コメント)				
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的	決められた職員が常駐しているか(課長1、課長補佐1、主査1、主任3、受付事務早番3・遅番3、舞台スタッフ3)		B		B		B			
		有資格者(舞台スタッフ有資格者1、安全・安心にかかる有資格者1)の配置 2人/年		-	照明技術者 1名 舞台機構調整技能士(音響) 1名 申請防火・防災管理者 1名	-	同左	-	同左	A	配置計3名
		受付スタッフのサービス介助士2級取得人数 11人/年		-	11名	-	11名	-	1名取得計12名	A	取得計12名
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理が行われていること		B		B		B		B	
		資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか【確認資料: 独立した会計帳簿・銀行口座】		B		B		B		B	
		利用料金、使用料の徴収は適正に行われているか【確認資料: 独立した会計帳簿・日報、月報、使用料等収納(徴収)事務委託契約書・銀行口座】		B		B		B		B	
		収支計画が適正であること		B		B		B		B	
定性的	業務を実施するにあたり、適切な人員配置や育成がなされているか【確認資料: 事業計画書(人員配置計画)・事業報告書・研修報告書】		B		B		B		B		
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること		B		B		B		B		
	給与の支出が適切に行われているか【確認資料: 銀行口座・賃金台帳】		B		B		B		B		
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか【確認資料: 第三者名簿・事業報告書・実地調査・作業日報】		B		B		B		B		
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的	開館日数358日/年		-	91日	-	91日(182日)	-	89日(271日)	B	87日(358日)
		設備点検回数82回/年(舞台設備7回、ピアノ管理1回、電動シャッター1回、電気設備3回、空調設備14回、冷水器56回)		-	舞台設備1回 空調設備7回 冷水器12回	-	舞台設備3回 冷水器12回 (延べ 舞台設備4回 空調設備7回 冷水器 24回)	-	舞台設備2回 電気設備3回 空調設備7回 冷水器20回 (延べ 舞台設備 6回 電気設備 3回 空調設備 14回 冷水器 44回)	B	舞台設備1回 ピアノ管理1回 電動シャッター1回 冷水器12回 (延べ 舞台設備 7回 ピアノ管理1回 電動シャッター1回 電気設備 3回 空調設備 14回 冷水器 56回)
	定性的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること		B		B		B		B	
		減免の申請手続がなされた場合、適正に処理されているか【確認資料: 減免申請書・事業報告書・減免申請に係る帳簿】		B		B		B		B	
		文書の管理・保存が適切に行われているか【確認資料: ファイル基準表に準ずるもの、実地調査】		B		B		B		B	
	定性的	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか		B	イベントホールプロジェクターのランプが突然切れることを未然防止のために交換を行った。	A	薄暗いと昔情があった学生交流室・交流サロンの照明を、長期的な維持を考慮し、LED電球に交換した。	B	イベントホールの照明が突然消えることを未然に防ぐために調光操作卓直流電源装置バッテリー交換を行った。	B	けが等の危険性を未然に防止するため道路床他タイルのはがれや破損個所について出張を行った。
		備品の管理が適切に行われているか【確認資料: 備品台帳・実地調査】		B		B		B		B	
修繕等、施設保全が適切に行われているか【確認資料: 事業報告書・実地調査】		B		B		B		B			
施設が設けられているか、利用者の増加等を図る方	定量的	利用者満足度95%/年		-		-	100%	-		A	100%
		全施設の日数利用率90%/年		-	91.4%	-	84.5%(88.0%)	-	92.0%(89.3%)	C	90.7%(89.6%) 前年度比和室の日数利用率が▲5.2%
	定性的	利用者からの苦情処理の体制がとれていること		B	「部屋の入口表示(当日利用者名・催し名)の字をもっと大きく見やすくして欲しい」との意見に対して見やり案内表示の文字を大きくした。	A	「ピアノにほこりがある。調律がされない」との意見に対して、利用前清掃を職員より実施し、予約時の調律時期の案内や利用前に状況を確認していただくことを促した。また、ホームページに調律のスケジュールを掲載することにした。	A	「イベントホール内が寒いので空調を改善して欲しい」との意見に対して、ホール後部暖房期間を利用し、舞台職員が直接風が当たらないよう、天井の吹き出し口に風よけカバーを取り付け、暖房の吹き出し口の羽を上向きに調整した。	A	利用者からの苦情や意見に対し、職員自らコストをかけずに対応した。また、苦情に対応するだけでなく、より利用者のサービスにつながるよう対策を講じた。
減価償却が合理的か、経費削減が図られているか	定量的	電気量削減前年比▲3%		-	前年比 ▲8.2% ▲3,885KWH	-	前年比 ▲5.4% ▲2,579KWH (延べ ▲6.8% ▲6,484KWH)	-	前年比 ▲6.9% ▲3,224KWH (延べ ▲6.8% ▲9,688KWH)	A	前年比 ▲4.8% ▲1,820KWH (延べ ▲6.4% ▲11,508KWH)
		大学、学生の件数 316件/年		-	利用件数68件 大学11件 学生57件	-	利用件数86件 大学7件 学生79件 (延べ154件 大学18件 学生136件)	-	利用件数92件 大学23件 学生69件 (延べ239件 大学41件 学生205件)	C	利用件数62件 大学41件 学生21件 (延べ308件 大学82件 学生226件) 前年度より学生(▲43件)の利用が減少
個人情報が適切に管理されているか	定性的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること		B		B		B		B	
		情報セキュリティ研修の実施		-		-		B		B	
		個人情報の取り扱いが適切であること		B	個人情報の適切な管理のための措置が講じられているか【確認資料: マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	B		B		B	
緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれていること	定性的	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【確認資料: 保険証券】		B		B		B		B	
		事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。また、適正に行えるよう体制が整っているか【確認資料: マニュアル・緊急時連絡表・事業計画書(事業計画)・事業報告書】		A	消防訓練11月実施6名参加	B		A	消防訓練11月実施5名参加	A	2月危機管理研修3名参加

期末総合評価	B
所管課コメント	施設の管理運営については、有資格者の配置、サービス介助士の資格取得など計画以上に人材育成を実施した。施設の運営においては、計画どおりに設備点検を実施し適切な修繕を実施するなど施設の保全に努めていた。施設の利用者への対応については、全施設日数利用率は達成できなかったが、年度途中に抽選方法を見直すなど改善に努めていた。一方で、利用者等からの苦情や意見には、職員自らコストをかけずに対応するなど利用者のサービス向上に配慮した結果、利用者満足度100%と目標値の達成につながったと考える。また、経費削減については、電気LED化を利用者の利用者の要望に対応しつつ計画的に実施し大幅削減にできたことは評価できる。大学、学生の有料貸出施設の利用件数について事業計画を達成できなかったが、学生の交流サロンの利用(無料)が増えているのが要因であり、施設全体の利用としては増えている傾向であり、従って目標値である大学と市民文化・学習活動や各種の情報収集の提供するための取組は評価できる。施設の管理者として、利用者のサービス向上の方策を認り利用者満足度は計画を達成するなど、利用者の視点に立った態運営に取り組んでいた。